

平成26年度 タウンミーティング開催要項

趣 旨

これまでは、身近な日常生活において、日頃思っていることや困っていることなどについて、対話する機会の少ない市民の皆さんから市長が直接意見を伺う場として開催していたが、今年度は、平成28年度からの第5次総合計画及び都市マスタープラン策定にあたり、人口減少社会や高齢化など、市を取り巻く状況が大きく変化していく中で、「持続可能で活力ある地域づくり」を最重点課題として、これからの白井市全体と地区別の将来像について市民と一緒に考えていくために、「ワークショップ形式」により開催する。いただいた意見は、第5次総合計画及び都市マスタープラン策定に反映させていくものとする。

期 日 ・ 会 場 ※各会場、2時間とする。

期日	曜日	時 間	会 場
7月12日	土	10時から12時	富士センター
		15時から17時	西白井複合センター
7月13日	日	10時から12時	桜台センター
		15時から17時	白井コミュニティセンター
7月19日	土	10時から12時	白井駅前センター
		15時から17時	公民センター

実施方法

- ・ワークショップ形式により市民同士で話し合いテーマに沿った意見を発表してもらう。
- ・市職員は、市民同士円滑に意見交換ができるよう進行役としてグループ討議に参加する。
- ・市長はどのグループにも属さず、適宜グループに入り、市民と意見交換をすることとする。

実施内容

①市長から今回の趣旨説明など

- ・今回の趣旨と市の現状、市長が考える市の将来像のイメージについて、参加者に説明 【20分】
- ・ワークショップのやり方などについて、事務局から簡潔に説明 【10分】

②ワークショップ 「10年後の白井市の望ましい将来像を描こう」 【60分】

- ・課題出しではなく、将来こうあたらたら良いなという希望を出し合う。
- ・将来像は市全体と各地区別（周辺含む。）について話し合う。
- ・グループは人数に応じて複数づくり、参加者は好きなテーブルにつく。全てのテーブルで同じ内容について話し合う。
- ・進行役は市職員が行い、情報を共有する各班の発表は、市民（グループ代表）が行う。

③発表・共有・全体討議 【30分】

- ・グループごとに発表し、全体で共有。全体で意見交換を行う。

※前年度にいただいた意見への対応状況は、資料として配布するが、特に質疑等は行わないこととする。

参加方法

当日出席（申し込み不要）